

ロタウイルス

予診票の色:レモン色

出生後、すぐに感染する場合もあるので、ワクチンの接種は、はやく始めて、はやく完了させましょう！

【接種対象者】 生後 6 週 0 日後～

ワクチンの種類によって、接種期間・回数が異なります（下記参照）

※どちらのワクチンも初回接種は安全性の観点から、14 週 6 日までに接種することが望ましいです。

●ワクチンについて

ロタウイルスワクチンは2種類あり、どちらも生ワクチン（弱毒化したウイルス）で、飲むワクチンです。なお、原則として同一ワクチンを複数回接種します。種類によって、接種回数が異なります。

ワクチン名	ロタリックス	ロタテック
接種時期	出生 6 週 0 日後から 24 週 0 日後	出生 6 週 0 日後から 32 週 0 日後
接種回数	2 回接種 (27 日以上の間隔をあける)	3 回接種 (27 日以上の間隔をあける)
接種後、特に注意する事	どちらのワクチンも、接種後（特に 1～2 週間）は腸重積症（後述）の症状に注意し、症状が見られた際には、すみやかに接種した医療機関を受診してください。	

●ロタウイルスとは？

口から侵入したロタウイルスが腸管に感染して発症します。感染力が非常に強く、乳幼児のうちに、ほとんどの子どもが感染します。下痢や嘔吐は 1 週間程度で治りますが、下痢、嘔吐が激しくなると、脱水症状を起こす場合もあり、乳幼児の急性胃腸炎の入院の中で、もっとも多い感染症です。一生のうちに何度も感染するウイルスですが、初めてロタウイルスに感染した時は、特に重症化しやすく、まれに脳や腎臓に影響をおよぼすこともあり、注意が必要です。

●ワクチンを接種する前

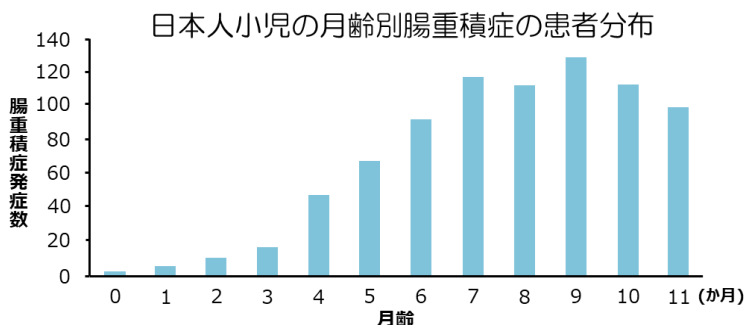
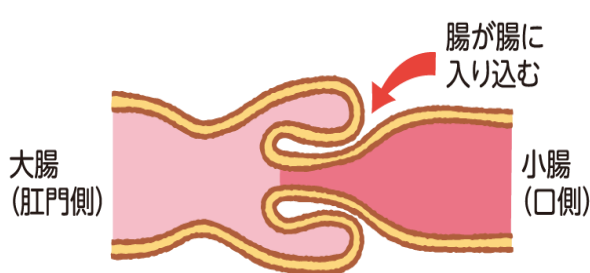
赤ちゃんのお腹がいっぱいと、上手にワクチンが飲めない場合がありますので、接種前 30 分ほどは授乳を控えることをおすすめします。なお、ワクチンがうまく飲めなかったり、吐いたりしてしまった場合でも、わずかでも飲み込みが確認できていれば、ワクチンの効果に問題ありませんので、再度接種する必要はありません。

●ワクチンを接種した後

接種直後は、医療機関で 30 分ほど様子を見てから帰宅してください。ワクチン接種後 2 週間ほどは、赤ちゃんの便の中に、ワクチンのウイルスが含まれることがあります。おむつ交換の後など、ていねいに手を洗ってください。高熱、けいれんなど、異常を感じた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

●腸重積症について

腸重積症とは、腸が腸に入り込み、閉塞状態になることです(下図)。0歳児の場合、ロタウイルスワクチンを接種しなくても起こる病気で、もともと、3~4か月齢ぐらいから月齢が上がるにつれて多くなります(下のグラフ)。



腸重積症は、手術が必要になることもあります。発症後、早く治療すれば、ほとんどの場合、手術をせずに治療できます。以下のような症状が一つでも現れたら、腸重積症が疑われます。

- 泣いたり不機嫌になったりを繰り返す
- 嘔吐を繰り返す
- ぐったりして顔色が悪くなる
- 血便がでる

このような症状に気づいたら、すみやかに接種した医療機関を受診してください。接種した医療機関とは別の医療機関を受診する場合は、このワクチンを接種したことを医師に伝えてください。



●接種不適合者

明らかに発熱(通常37.5℃以上)している人や、重度の急性疾患にかかっている人、過去に同じワクチンで強いアレルギー反応が出た人は、接種することができません。また、未治療の先天的な消化管障害(メッケル憩室等)のある人や、過去に腸重積症をおこした人は接種できません。このほかにも、接種を中止したり、延期したりしたほうがよい場合もありますので、事前に医療機関へ予約をする際に、医師と相談してください。

●よくある質問

Q. 2回目の接種は他のロタウイルスワクチンでも構いませんか？

A. 2つのワクチンを交互に接種することはできません。1つのワクチンで定期接種を完了させてください。

Q. 1回目の接種が出生後14週6日を過ぎてしまったら、もう接種はできませんか？

A. 週齢が高くなるにつれ自然発症による腸重積症のリスクが増加しますので、出生後14週6日を越えての初回接種はお勧めできません。

Q. ロタリックスの2回目の接種が出生後24週を過ぎてしまったら、もう接種はできませんか？ またロタテックの3回目の接種が出生後32週を過ぎてしまったら、もう接種はできませんか？

A. できません。どちらも接種範囲内で接種を完了してください。

Q. ロタウイルスワクチンは他の胃腸炎も予防できますか？

A. できません。ロタウイルスによる胃腸炎だけです。

